

ILASセミナー：文化人類学調査法(2)

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

授業における積極性、情報をまとめたプレゼンテーション、議論、発表レジュメの充実度をもとに評価する。詳細は授業中に説明する。

[教科書]

使用しない

[参考書等]

(参考書)
授業中に紹介する
参考資料となる市町村史等が図書館に入っているので、活用すること。

[授業外学修（予習・復習）等]

フィールドワークに関わる文献に目を通す。また、授業の性格上、自分の関心テーマに関して、積極的に文献研究や情報収集を行う。

[その他（オフィスアワー等）]

自ら積極的に調査する意欲が必要である。多様な事象に興味を持ち、疑問に基づいて課題を設定し、自ら解決するために創意工夫する態度が望まれる。人類学関連科目が多数開講されているので、それらを履修することが推奨される。

なお、フィールドワークを実施する場合、かかる費用は受講生の負担となる。調査に先立ち、学生教育災害傷害保険に加入しておくこと。

1泊2日の調査費用は、受講生の自己負担であり、今年度の往復交通・宿泊費は、合計1万5000円程度（現地での活動費・食費を除く）を想定している。

[主要授業科目（学部・学科名）]